



第 39 期

ビジネスレポート 2018

株主通信

2017年3月1日 ▶ 2018年2月28日



経営理念

「融和」

「変革」

「貢献」



代表取締役会長兼社長
牧平 年廣

平成29年度を振り返って

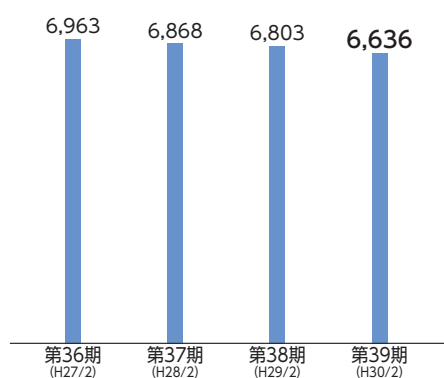
当事業年度におけるわが国経済は、好調な世界経済を背景に大企業の景況感が回復してきました。一方、人手不足による人件費の上昇や原油価格の高騰による物価の上昇が、中小企業や内需向け企業の

投資意欲や個人の消費マインドの回復に慎重姿勢を取らせております。

当クリーニング業界におきましても、クールビズの浸透に伴うビジネスファッションのカジュアル

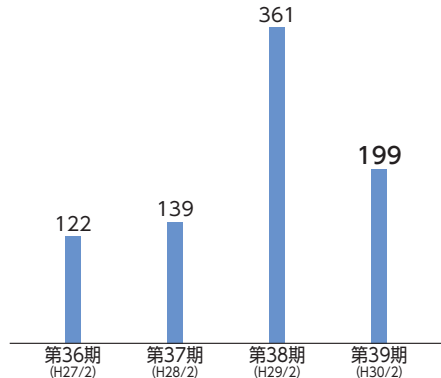
売上高

(百万円)



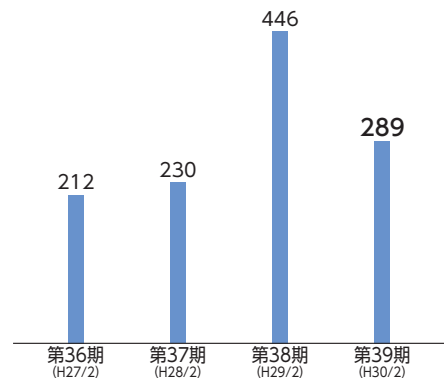
営業利益

(百万円)



経常利益

(百万円)



化などが影響し、総需要は減少傾向で、一般家庭の月々のクリーニング支出額は下半期にかけて前年割れとなり、クリーニング所施設の総数も全国で減少するなど厳しい環境が続いております。

このような状況の中で当社は、お客様の利便性と満足度の向上及び品質と生産性の向上に取り組みました。

営業面においては、春の衣替えシーズンに合わせて「春のプレゼントキャンペーン」、秋に「新規入会キャンペーン」を実施し、「オゾン＆アクア／ドライ」他、当社付加価値商品の販売拡大と特別会員数の増大に努めました。

加えて、店舗の定休日や営業時間外でも、お客様にご利用いただける新しいサービスとして「無人お渡しシステム」をスタートしました。時間帯を選ばずに利用可能で、忙しいビジネスマンや共働きの家庭など、お客様のニーズに合わせた新しいサービスで、当事業年度末までに9店舗に配備し、引き続き展開していく予定です。

生産面においては、平成29年3月に技術・品質と生産性の向上を目的として全工場一斉の「仕上げ競技会」を実施し、品質アップの勉強会を継続してきました。

店舗政策では、本年度より直営店の営業強化の

ため新しい店長制度を創設し、当事業年度末までに直営98店舗に新制度に基づく店長を配置しました。また、新規出店については、新たに22店舗をオープンしました。その内、16店舗は平成29年8月1日付及び同年9月21日付の事業の一部譲受けによるもので、大阪府13店舗、兵庫県3店舗を取得しました。その一方、不採算店の閉鎖や取次店オーナーの高齢化に伴う閉鎖により32店舗を閉鎖し、当事業年度末の店舗数は675店舗（前事業年度末に比べて10店舗の減少）となりました。

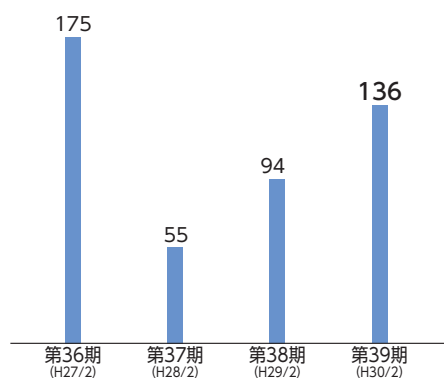
以上の結果、当事業年度の業績は、前述のクリーニング総需要の減少傾向に加えて、夏場の台風や記録的な長雨などの天候不順の影響を受けて需要が低迷したことにより、売上高は6,636百万円と前年度と比べ166百万円（2.4%）の減収となりました。

利益につきましては、継続している生産性改善や不採算店の閉鎖など経費削減に努めましたが、営業利益は199百万円と前年度と比べ161百万円（44.7%）の減益、経常利益は289百万円と前年度と比べ156百万円（35.1%）の減益となりました。

また、当期純利益につきましては、不採算部門の減損損失55百万円を計上したものの136百万円と前年度と比べ42百万円（44.9%）の増益となりました。

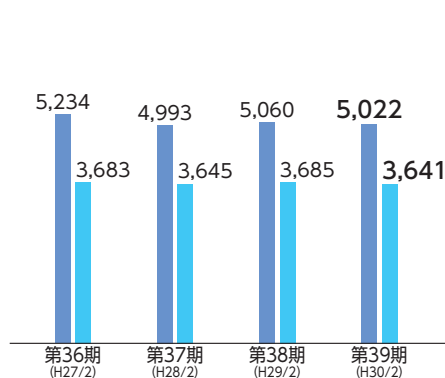
当期純利益

(百万円)



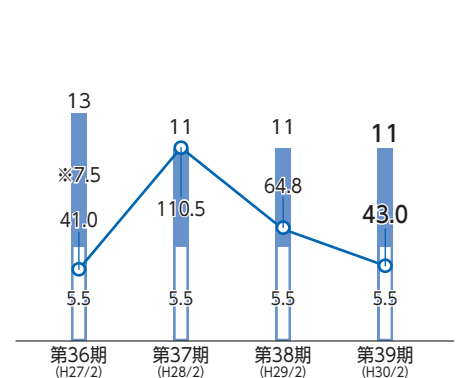
総資産／純資産

■ 総資産 (百万円) ■ 純資産 (百万円)



1株当たり配当金／配当性向

■ 1株当たり配当金 (円) ○ 配当性向 (%)



※創業50周年記念配当2円を含む

平成30年度の経営方針

1. 新時代に向けた経営体制の構築

創業以来培ってきた価値観、堅持してきた経営理念のうえに、新しい企業文化を育み、新時代に向けた新たな教育体系と強固な経営体制を構築する。

2. 女性の感性を大切にしたサービスの充実

お客様の大切な衣類を扱うクリーニング業に必要な女性の感性を活かすために、女性幹部を増やし、オーナー制度と店長制度を拡大して受付レベルを向上させる。

3. 新規事業、クリーニング関連事業の積極的な取り組み

仕上り品の時間外引取りが可能な「無人お渡しシステム」設置店やコインランドリー併設店を増やすほか、クリーニング周辺業務でも新しい収益機会を創出する。

きょくとう伝統精神の教育

「陽明塾」500回を迎える

平成29年5月19日、牧平年廣塾長(会長兼社長)主宰の陽明塾が平成18年12月の開塾以来、500回の開催を迎えました。王陽明の陽明学にちなみ、社員教育の一環として、創業以来の「きょくとう」の精神を学び、学んだ事をすぐに現場で実行に移し、あるい

は現場で活かしていくため、牧平塾長自身が全地区を回りながら教鞭を取ってきたものです。11年間の長きに亘る、塾長の講義の継続に、各工場から、感謝と慰労のメッセージが寄せられました。(平成30年2月28日現在587回)



祝500回記念写真



牧平塾長と陽明塾風景

平成29年度営業ハイライト

1. 「せんたく王国(リビエル社)」5店舗と「ホームドライ(朝日化学大阪)」11店舗譲受け

平成29年8月1日、「せんたく王国」の屋号で大阪府・兵庫県で店舗展開していた株式会社リビエル社(大阪市)より、5店舗を譲り受けました。

また、平成29年9月21日、「ホームドライ」の屋号で大阪府で店舗展開していた株式会社朝日化学大阪(大阪市)より、11店舗を譲り受けました。



2. 「新店長制度」の導入

平成29年度の基本方針にある「女性が生き生きと活躍できる組織への改革」を推進し実現する施策の1つとして、「新店長制度」を導入しました。

当社には約700店の営業所があり、クリーニングの市場が収縮している昨今、お客様との唯一の接点である営業所の受付は、益々重要性を増してきています。新店長制度は、店頭で行われる「クリーニングの受付」、「クリーニングの説明」、「お渡し前の品質チェック」等に加え、「積極的なお客様とのコミュニケーション」により、一層の「お客様からの信頼」を得て業績に繋げていく制度です。新店長には、衣類や繊維、汚れやシミ、目標管理やリーダーシップの

研修や工場における生産研修を実施し、お客様第一主義とおもてなしの教育を継続しています。



新店長と研修風景

3. 「無人受付ボックス(コンパクトロッカー)」の導入

平成29年4月9日、営業日も店休日も持込時間を選ばず、受付の待ち時間も不要な「無人受付ボックス(コンパクトロッカー)」の導入を開始しました。一部の店舗で、忙しいビジネスマンや共働きの家庭などのニーズに対応したもので、今後もお客様サービスの向上に努力していきます。



コンパクトロッカーと設置店舗風景

4. 「無人お渡しシステム(オーバータイムクリーニングボックス)」の導入

「無人受付ボックス」の好評を受け、「無人お渡しシステム(オーバータイムクリーニングボックス)」を一部店舗に配備し、今後も引き続き展開していきます。お客様が早朝でも深夜でも、店舗の営業時間に関らず24時間、携帯電話で簡単に受取りができる便利さが好評です。平成29年度末までに9店舗に配備しており、他社との差別化を目的に、お客様の定着化をはかって今後も引き続き展開していきます。



無人お渡しシステム設置店



24時間携帯電話で受取り可能

5. ミステリーショッパーでの接客チェック

当社では、営業の最前線である店づくり、唯一のお客様との接点である店頭での接客の向上に注力しています。

自社自店のあり様を客観的に評価し、今後の改善に活かしていくため、外部業者に委託して、ミステリーショッパーによる接客チェック(覆面接客調査)を行っております。時期や対象店舗を変えながら、事前予告なく、一般のお客様にまぎれて調査員が来店し、クリーニング受付をしてもらい、引取り

時もお客様になりすましたまま仕上り品を受取り何も告げないまま帰ります。後日その調査結果は本部に報告されて、店舗に評価と本部からの指導の形で還元される仕組みで、いつもお客様目線での接客・おもてなしの向上に努めています。

平成29年度は、100点満点、98点、96点という高い評価をいただく店舗も増え、お客様の満足度アップに向けた受付指導に一層の励みとなっています。

平成29年度生産ハイライト

1. 平成29年度仕上げ競技会実施

平成29年3月17日クリーニングの仕上げ技術の練磨による品質と生産性の向上を目指し、全国の各工場から代表が参加し、各地区で技能を競い合う仕上げ競技会を行いました。



競技会風景

営業所の受付担当者からお客様目線で審査が行われ、生産する工場と接客する受付の思いが一つになってきょうとう品質の更なる向上を誓い合いました。



2. 生産部合同勉強会

平成29年7月7日、本社に生産部機械課・生産課および各地区の生産スーパーバイザーを集め、第1回生産部合同勉強会を開催しました。生産現場の問題・課題を共有し、スタッフがより良い品質を生み出せるよう、機械の整備や仕上げ環境作りを学びました。

また、平成29年9月20日、21日には、関西地区において第1回のメンバーに加え、関西の工場に所属

する班長・スタッフを集め、第2回生産部合同勉強会を開催しました。生産体制・機械メンテナンス体制の強化を通して、生産性と品質の向上を目指した取組です。

集合研修での実戦形式の勉強会で工場ごとの生産性の違いや仕上げの違い・バラつきを「交流と対比」を通して、全工場の基準レベルを向上させ、今後のお客様の満足に繋げていきます。

平成29年度きょくとうアラカルト

1. お客様に愛され続けて12年「オゾン＆アクア／ドライ」1億点に迫る

当社の主力付加価値商品である「オゾン＆アクア／ドライ」が平成30年度上期中に1億点に達する見込みで、ドライでありながら汗など水溶性の汚れも落とす画期的な洗いとして販売開始から12年に

亘り、お客様のご支持をいただいています。この夏にも達成する見込みで、今後もさらなるご利用が見込まれる当社自慢のサービスです。

2. 「Credo(フレド)」を常時携帯

平成29年度を終えるにあたり、平成30年度は、創業以来の当社の理念を織り込んだ「きょくとう」の精神の綴り「Credo(フレド)」を作成し、全スタッフで携帯することになりました。

平成30年度の各地区で開催された経営方針発表会で渡され、いつでも、どこでも、だれでも、これをひもとき、当社の基本精神に立ち帰って、お客様第一主義の実践に繋げていきます。



「フレド」が渡された経営方針発表会

3. 「たんぽぽ女子会」の発足

平成29年11月大阪府堺市の堺A工場において、関西地区の準直営店オーナーや直営店店長、工場経理事務員が集まり、自由で、明るく、楽しい雰囲気の中で意見交換をしあう「たんぽぽ女子会」と呼ばれる女性の交流会が結成されました。

名前は、風に舞うたんぽぽの種子のように、全国の拠点に広がってくれば、という思いから付けられました。



牧平会長を囲んで「たんぽぽ女子会」のメンバー

4. 白洋舎の筆頭株主になり、五十嵐社長が当社牧平会長を表敬訪問

平成29年6月2日、当社は東証第1部上場企業でクリーニング業界最大手の株式会社白洋舎の株式202,000株(議決権株数の5.25%、持株比率5.18%)を取得し、筆頭株主となりました。これを受けて、平成29年7月7日には、白洋舎の五十嵐素一社

長と小林正明常務が当社牧平会長にご挨拶に来られました。当社の会長室に日本のクリーニング業界の上場企業のトップが揃った記念すべき日となりました。

ご冥福をお祈りいたします 故 松本眞次前社長お別れの会

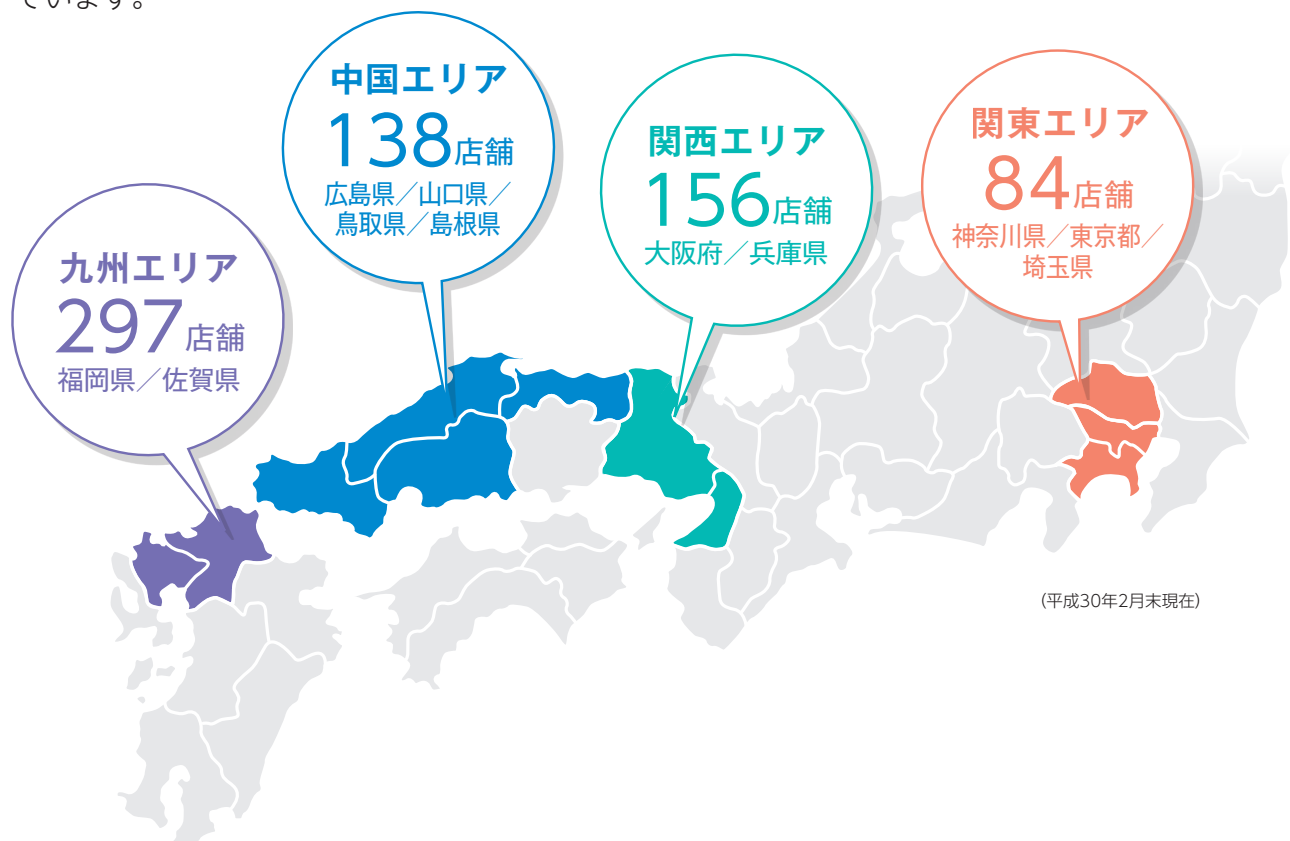
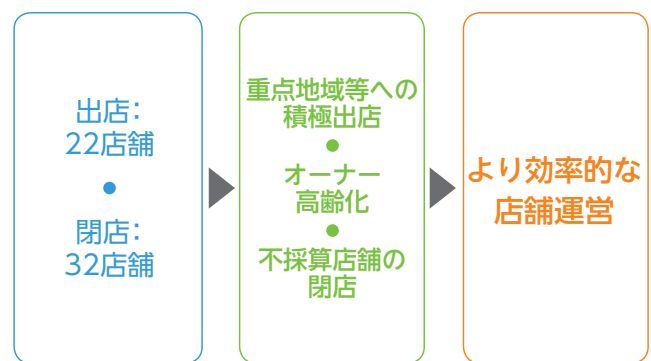
平成29年3月29日松本眞次代表取締役社長が病
気のため67年の生涯を閉じられました。平成29年
3月1日に社長就任されたばかりの急逝で、平成29

年4月4日に当社本社3階のホールで「お別れの会」
がしめやかに執り行われました。役職員一同心より
ご冥福をお祈りいたします。

積極的なM&Aとスクラップ&ビルドで売上拡大を図ってまいります

「きょくとう」は九州エリアを中心に、中国、
関西、関東の4エリアを6地区体制で運営して
います。

今後も、さらなる成長が見込める関西と関東
エリアなどで、M&Aも視野に入れた出店、エリ
ア戦略を推進していく予定です。また、効率的
な運営も重視し、不採算店の店舗を閉鎖するな
ど、店舗のスクラップ&ビルドを積極的に進め
ています。



無料クリーニングの実施と義援金

平成29年7月5日の九州北部豪雨の被災支援として、当社は7月10日から7月31日まで、当社の営業エリアでもある被災地の朝倉市において、被災品の無料クリーニングを行いました。期間中、土砂の中から見つけた大切な思い出のある衣類や復旧作業で汚れても自宅で洗うこともできない衣料など期間中3,000点を超えるご利用がありました。被災者の方々にはテレビ放送でも利用を呼びかけていただきました。

また、平成28年の熊本地震、平成25年の広島水害の際と同様に、当社は各拠点に設置した復興支援募金箱の義援金をまとめ、平成29年8月29日に朝倉市役所にお届けし、被災地の産業振興に協力するため朝倉市特産の柿13,000個を朝倉農協から購入して、

お客様や店舗周辺を通られる皆様に配布しました。被災された皆様が一日も早く従来の生活を取り戻されるようを祈念いたします。



PR 活動

統一した新店舗デザインで 全エリア出店中

「きょくとう」は、平成24年度の新規出店から店舗デザインを一新。斬新で統一感あるデザインのもとに、マックス店はグリーン、100円クリーニングショップ「コインズ」はブルー、コインランドリーはオレンジと、ブランドごとにカラーを分けた明快な店舗ブランディングを実現。新しい店舗デザインで積極的な出店を推進しています。併せて、動く広告看板となるルート集配車も新デザインで皆様の街を走っています。



ルート集配車



マックス店



100円クリーニングショップ「コインズ」

IR 活動

個人投資家向け説明会を開催

平成29年8月10日 大阪説明会

野村證券大阪支店で開催され、約180名の個人投資家が参加。牧平会長による会社概要説明の後、牧平副社長が第1四半期の決算内容を説明しました。セミナー後の活発な質疑応答を含め、「綺麗」をお届けする当社の姿勢をお伝えしました。



野村證券大阪支で行われた説明会

平成29年8月26日 東京説明会

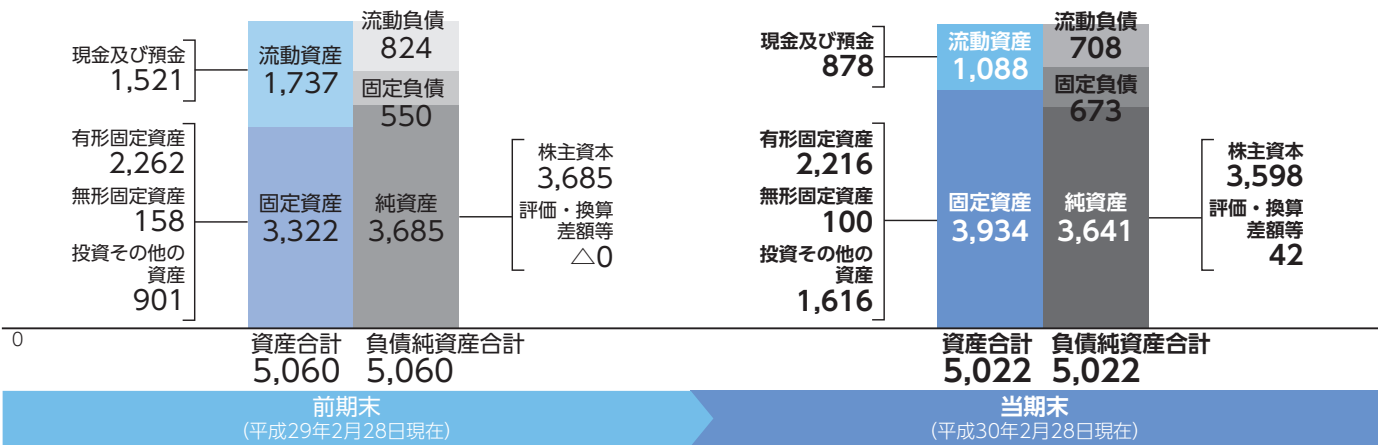
野村證券本社で開催され、約190名の個人投資家が参加しました。世代を超えた参加者で会場が埋まる中、新事業についてや春に利益が集中しているのはなぜか等の質問に対し、牧平会長自ら一つひとつの質問に回答しました。



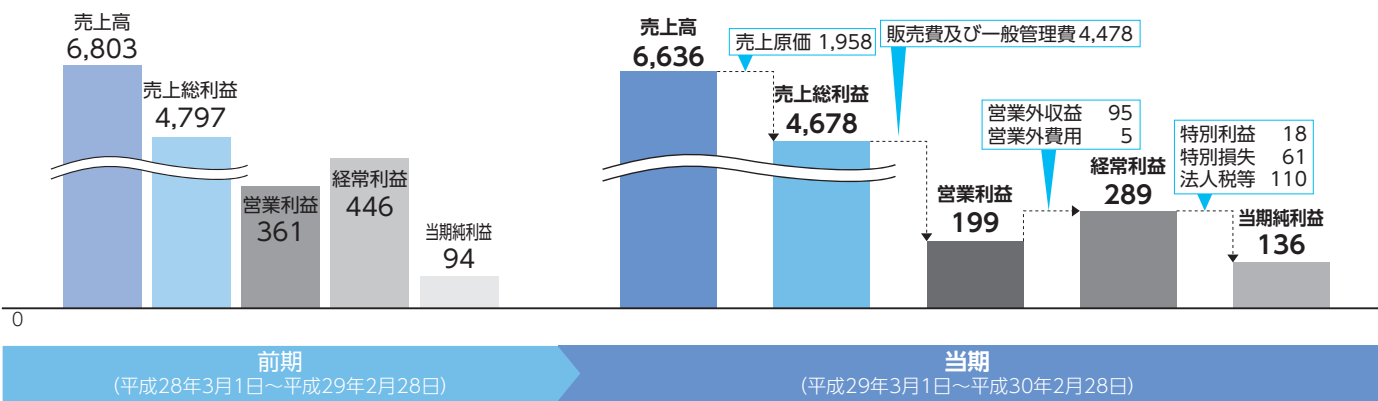
野村證券本社で行われた説明会

財務ハイライト

貸借対照表の概要 (単位：百万円)



損益計算書の概要 (単位：百万円)



会社情報

会社概要 (平成 30 年 2 月 28 日現在)

設立 昭和39年6月1日
代表者 牧 平 年 廣
資本金 5億5,509万円
取引銀行 株式会社西日本シティ銀行、株式会社親和銀行、株式会社佐賀銀行、三井住友信託銀行株式会社
事業内容 クリーニング業
従業員数 1,507名 (パートタイマー含む)
営業所数 675店
工場数 30工場
プラント数 22プラント
工場所在地 福岡、佐賀、山口、広島、島根、鳥取、兵庫、大阪、神奈川、東京、埼玉

役員 (平成 30 年 5 月 22 日現在)

代表取締役会長兼社長	牧 平 年 廣	取締役	黒木 月光
取締役副社長	牧 平 直	社外取締役	山口 強志
常務取締役	弓削 道哉	常勤監査役	岡村 次男
取締役	井上 和美	監査役	神尾 榮一
取締役	安武 浩	監査役	中嶋 久夫
取締役	斉藤 博		



株式情報

○株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	5,261,321株 (自己株式289,909株を除く)
株主数	11,133名 (前事業年度末比712名増)

○大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 千株	持株比率 %
牧 平 年 廣	1,524	28.98
きょくとう社員持株会	294	5.60
株式会社西日本シティ銀行	250	4.75
株式会社親和銀行	220	4.18
株式会社佐賀銀行	140	2.66
牧 平 京 子	132	2.51
ロイヤルネットワーク株式会社	100	1.90
富 沢 広 之	89	1.71
株式会社ツ－・エム化成	71	1.35
株式会社西日本総合リース	60	1.14

注1. 持株比率は、自己株式（289,909株）を控除して計算しております。
2. 持株数は千株未満を切捨て表示し、持株比率は表示未満の端数を四捨五入しております。
3. 株式会社西日本総合リースは、平成30年4月1日付で、JA三井リース九州株式会社に商号変更しております。

○株式の所有者別状況

	第37期 (H28/2)		第38期 (H29/2)		第39期 (H30/2)	
	千株	名	千株	名	千株	名
金融機関	763	8	766	8	763	8
証券会社	6	8	11	11	9	12
その他法人	659	60	665	68	387	69
外国法人等	2	10	35	15	25	15
個人その他	4,111	10,109	4,062	10,318	4,074	11,028

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末まで
定時株主総会	5月下旬
配当の基準日	期末配当 2月末日 中間配当 8月31日
1単元の株式の数	100株
公告方法	電子公告によりホームページに掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
郵便物送付先	
(電話照会先)	

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

きょくとうホームページのご案内



トップページ

- サービス
- 店舗一覧
- 特別会員制度

- 企業情報
- IR情報
(計算書類：
有価証券報告書、
会社説明会資料など)

<http://www.cl-kyokuto.co.jp>

きょくとう IR

検索

株主優待制度のご案内

1,000円～5,000円相当の「クリーニング無料券(金券)」または、「オリジナルクオカード」を進呈いたします。

○優待の内容

株数	金額	(A) コース	(B) コース
100株以上～500株未満	1,000円相当	クリーニング 無料券	クオカード
500株以上～1,000株未満	2,000円相当	クリーニング 無料券	クオカード
1,000株以上～5,000株未満	3,000円相当	クリーニング 無料券	クオカード
5,000株以上	5,000円相当	クリーニング 無料券	クオカード

※(A)・(B)コースは株主様のご希望を返信ハガキでご回答を頂き、実施いたします。

贈呈対象株主様

毎年2月末日現在の最終の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。

贈呈の時期

毎年6月下旬の送付を
予定いたしております。

